



美麻小中学校・美麻地区運動会

心配された前日までの雨模様の天候も、運動会当日はきれいに晴れ渡り、すがすがしい初夏の日差しがまぶしいほどの好天に恵まれた6月1日（土）に美麻小中学校・美麻地区運動会が開催されました。



地域の情報をホームページやSNSで発信中です。



表紙の写真は、学校を通じて運動会の記録写真撮影をお願いした写真家の本村浩太郎さんから提供いただいたものです。詳しくは6頁をご覧ください。

2024年7月号

103

— Since 2006.7 —

地域の話

美麻小中学校・美麻地区運動会開催される

今年の小中学校運動会のテーマは、shine(シャイン)～この手で未来を掴み取れ～でした。令和元年度から学校と保育園、地区合同開催となった運動会も一時期のコロナウイルスのまん延防止のため2年ほどは学校のみで開催となりましたが、令和4年度から合同開催が復活しました。昨年度は保育園の休園に

伴い、学校と地区合同開催の運動会でした。合同開催は今年度で4回目となりました。

学校と地区合わせて13種目に、元気いっばいの児童生徒と保護者、美麻地区住民、そして地域に混じった山村留学生と特認校の保護者の声が梨の木峯にこだましました。(美麻公民館)



全力で挑んだ運動会

僕達7年生はステップ期リーダーとして、運動会を引っ張る立場でした。今年の運動会も楽しくしたい！と思い、僕は運動会の副実行委員長に立候補しました。今年は、「Shine～この手で未来を掴み取れ～」をスローガンに学校が一丸となって取り組みました。このスローガンには「全校が運動会を通して、輝いてほしい」という思いを込めました。実行委員長の一颯くんと一緒に、毎日居残りをして、入場

の時のプラカードを作成したり、みんなに運動会をより意識してもらうための新聞を作成したりしました。当日は、入念に準備したこともあり、スムーズに進みました。今年は白組が勝ちました。しかし、赤組も白組も全力を出すことができ、悔いの残らない、全員が輝いた運動会になりました。たくさんの人に協力してもらい良い運動会になり、感謝の気持ちでいっぱいです。

来年はフォロワーとしてリーダーを支えていきたいです。(安松汰珠)

コミュニティ・スクールの話題



行ってきました！修学旅行

4月22日(月)～24日(水)にかけて、9年生は奈良・京都に修学旅行に行ってきました。天気予報で心配されていた雨でしたが、傘をさすようなこともほとんどなく、逆に時折降る小

雨が木々の緑を際立たせ、美しい新緑の寺社を満喫することができました。初日は、学級で奈良の法隆寺や興福寺国宝館、東大寺大仏殿を見学しました。二日目は、京都で班ごとにタクシー見学を行い、三日目は、龍安寺、金閣寺、北野天満宮を学級で回りました。京都では、早朝にランニングや散歩をするなど、美麻ならではの元気アップ運動もしてきました。9年生は、旅行を通して、気持ちのよいあいさつやお礼を言ったり、出会った方々と素敵なコミュニケーションをとったりする姿が見られました。あっという間の三日間でしたが、自分たちが立てたこの修学旅行の目標である「伝統にふれ、楽しみながらいい思い出をつくる」を達成できた旅行になりました。

530(ごみゼロ)運動

6月6日(木)にごみゼロ運動が行われました。5～9年生の生徒は、地域のごみ拾いを行いました。1～4年生は校舎内の清掃を行いました。私も自分の担当地区の生徒と一緒にごみ拾いを行うと、思いのほかごみが落ちており、生徒達は、まとめの会で集めたごみが多いことに驚いている様子でした。

◎ 参加した生徒の感想を一部紹介します。
「ごみゼロ運動を通して、街が綺麗になったと思うと嬉しいし、地域の方にも感謝されて気持ちがいいです。」(9年大島七人さん)
「地域を掃除することで、自分も清々しい気持ちになれるし地域の人も朝、車や散歩する



ときにごみが減り、気持ちのよい朝を迎えられるのでいい活動をしたと思います。自分としてもいい活動になったし、今後も継続していきたいと思います。」(9年青山雄飛さん)

山菜採り教室

二重・青具そして新行地区の山をめぐり、何十種類もの山菜を採取し、玄関前に並べてくださった。それをみた瞬間から「こんな山菜をとってみたい。」という意気込みが子どもたちから伝わってくる。種山御大はじめ、北澤さん、渡辺さん、阿部さん、前川さん、スクールパートナーズの皆さんのガイドにより山菜ツアーの開始。採取後、玄関前に集合した子どもたちが列をなして夢中になったものが山菜食べ放題コーナー。「くたびれたよ。タベ11時までかった。」と種山さん。茹でた山菜に何度も何度も群がる子どもたち。自然の味、

地元の味を堪能したひと時でした。成長したときと思うはずです。「この山菜うまいんだよ。」と。感謝しかありません。(文責：小林隆)



水上神社～中山高原
(1,2年生)

ホップ期の遠足 (5/10)

タバコ岩(3,4年生)

タバコ岩への遠足

予報通りの最高の遠足日和でした。道中、事前に仕込んだクイズを解きながらタバコ岩へ向かいました。日ごろから元気アップなどで鍛えているおかげか、ぐんぐん進み、予定より早く昼食を取ってタバコ岩に着きました。そして、お楽しみの化石掘り！汗だくになりながら、ひたすら化石掘りに没頭し、たくさんの貝や海の生物の巣穴の化石を見つけることができました。なかなか見つけれない友だちに「ここにあるよ！」「とか「これあげようか？」と話しかける優しい姿も見られました。地域の方や保護者の方に励まされながら、美麻ならではの遠足に無事に行ってくることができました。

(文責 小倉克枝)



よく見て、よく聞いて、よく感じて～楽しかった

雲一つない青空の下、中山高原を目指して、力いっぱい二重地区や新行地区を歩きました。地域の方やボランティアの方に励まされながら暑い中がんばって歩きました。1・2年混合の班で励ましあう姿も見られました。水上神社など地域の文化財について地域の方からお話を聞きました。中山高原では、大自然を全身に感じながら、仲良くめいっぱい遊びに浸り込みました。様々な方々に支えられ、無事充実した楽しい遠足ができました。(文責 小林令司)

2024メンドシーノ交流事業始まる！



メンドシーノ訪問団37名(大人10名、中高生27名)が、6月18日(火)に羽田空港に到着しました。令和元年以来5年ぶりの来日となりました。

長旅の疲れも見せず皆さん元気に来日されました。今回の訪問は、7月2日(火)まで14日間の滞在日程となります。

明日から東京をはじめ鎌倉、京都などを観光し、6月27日(木)に美麻地区へ到着します。ホームステイの受入れをはじめ、歓迎会や学校訪問交流など地域の皆様との交流を通じて親交を深めましょう。(メンドシーノ姉妹都市交流実行委員会)

道の駅活性化

地域材で道の駅のベンチを再生

設置後26年が経ち、かなり古くなった道の駅のベンチを地域材で修繕したいとの提案が叶い、5月29日に再生(修繕)ワークショップを行いました。今回修繕に使用した木材は、美麻産、樹齢70年のヒノキです。間伐事業で出てきた材を購入し、地元森林組合にお願いし

て、以降の補修がしやすいように2×4の規格で製材してもらいました。

WSに参加いただいた皆さんには、設置と仕上げの作業をお手伝いいただきました。ベンチには、地域材の活用を知っていただけるようにロゴを刻印してあります。

道の駅ぽかぽかランド美麻にお立ち寄りの際は、座り心地をお試ください。



スクールパートナーズ研修会

岡山大学の准教授吉川幸先生をお招きし、5月25日美麻小中学校でのスクールパートナーズの研修会を開催しました。

研修会に先駆けて24日の美麻市民科の特別授業では、「はかせになるには？」というテーマで、大学ではどのような研究の仕方をしているのかを子どもたちにわかりやすくお話いただきました。

先生は、美麻の子どもたちは本当によく喋ると言って驚かれています。



そして、スクールパートナーズの研修会でのLEGOブロックを使っての表現の研修は、久しぶりに触るブロックに、大人のみんが真剣で大盛り上がりでした。最後には、どんな学校を作りたいかをLEGOで表現しました。この研修では、学校の子どもの多様に加え、先生もボランティアも多様であると互い感じた研修でした。

～ようこそ みあさへ～

美麻地区に移住され、地域の皆様にごあいさつしたい方を順次紹介させていただきます。
今回は、学校の運動会で記録写真の撮影にご協力いただいた本村さんご夫妻を紹介します。

自己紹介(本村浩太郎、ウィルヘルム・キャリアー)

30年前まで私は長崎県で高校教師、キャリアーは中学の英語教師でした。そして「世界中を見よう」と二人で退職し世界一周の旅に。毎日が新鮮で充実した二年間でした。その後結婚しカリフォルニア州へ移住。私は補習校教師を経てフォトグラファーとなり、妻は大学院卒業後に企業でビジネスの世界へ。

私たちはその後も世界中を旅行しましたが中でも信州に魅了されました。そして美麻で宿泊した宿のご主人(移住アドバイザー)から美麻のこと、美麻小中学校のことなどを伺いました。こうして美麻は移住先第一候補となり、半年前に移住。

私たちはいま野菜作りや養蜂を学んだり、美麻薪倶楽部に参加したりしていますが「どの季節も美し

い」「知り合う人が良い人ばかり」と日々感動しています。移住先を探して75カ国を旅しましたが、最終的に美麻を選んだのは大正解でした。私は写真を通して、妻は英語や趣味を通して地元に関わり、お役に立ちたいと思っています。



市道の草刈り作業を実施

美麻地域づくり会議では、地域住民だけでは手の回らない環境整備を建設業協会の皆様のご協力のもと実施しております。

今年は、6月15日(土)に約30人が参加して支援の依頼があった片岡地区、池の平地区を含む地区内市道の草刈り(延べ2.2km)を行いました。普段管理のできない地区内の道路周辺の草刈りを大勢の皆様から協力をいただき、整備することができました。ご協力ありがとうございました。(事業部会長 渡辺 寛)



会員活動紹介

ジビエ振興会よりお知らせ

鹿や猪の全国的な生息数増加と地球温暖化による生息地拡大により、美麻でも2000年代から農林業への被害が出始めました。これに対して、まず有志8名が猟猟の資格を取り駆除に乗り出しました。さらに、獲物の有効活用のために、2012年に精肉施設「美麻ジビエ工房」を開設、同時にボランティア団体「美麻ジビエ振興会」を立ち上げました。その後現在まで10年以上にわたり、猟友会とタッグを組み、ジビエの普及活動を通して地域の活性化と環境保全に貢献してきました。これまでメンバーの高齢化が課題でしたが、移住者を中心に40、50代の参加も少しずつ増えています。また、今年度は元気づくり支援金で老朽化した冷凍設備の更新を行うと共に、小学校への食育やジビエ料理講座などを企画しています。ミネラル豊富で脂肪ゼロ、さらに国内自給率100%のSDGs食材であるジビエ鹿肉を、美麻の皆さんにこそ食べていただきたい！

臭い・不味いと思いこんでいる方、昔とは品質

がまったく違います。ぜひ、「今の美麻ジビエ」をご賞味ください。ラビットさんや花まめやさん、カイザーさんなどのおいしい料理のほか、冷凍肉は地場の郷、種山商店などで購入できます。

また、一昨年より毎月29日に道の駅ほかぽかランド美遊を会場にして、美麻のジビエなどをテーマとした「おやまとおにくのピクニック」が開催され、大町市内外の鹿肉をメニューに取り入れた13店舗が出店するイベントも開催されていますので、参加してみてください。

今後も末永く活動を継続していきたいと思っています。皆様の応援、よろしくお願いします！



行方不明者情報提供のお願い

平成30年4月10日に、さくら利用中のご利用者様が行方不明になる事故が発生し、地域の皆様には多大なるご迷惑ご心配をおかけした事、心よりお詫び申し上げます。

搜索を継続しておりますが、現在のところ行方不明の発見には至っておりません。再三のお願いとはなりますが、お気づきの点がございましたらご連絡をいただければ幸いです。

関係機関等の指導をいただく中で、今後も、発生から10年間は搜索に尽力して参りたいと思います。

【行方不明時、身に付けていた衣類】

- ・ベージュ色のカーディガン、・黒色の長袖シャツ、
- ・茶色のズボン、・赤茶色の細身の革靴

(※すべて女性ものです。)

【連絡先】

小規模多機能型居宅介護

／サービス付き高齢者向住宅 さくら

電話0261-29-2840 担当:松沢



NORTHERN ALPS ART FESTIVAL 北アルプス国際芸術祭 2024

北アルプス国際芸術祭2024開催

今年は3年に一度の北アルプス国際芸術祭が開催されます。36組(11か国)のアーティストの作品が市内5つのエリアに展示されます。

【会期】9月13日(金)から11月4日(月・祝)

※会期中水曜日は休みです。

【時間】午前9時30分から午後4時30分

※施設により異なる場合があります。

【美麻地区のアートサイト】

※美麻地区(東山エリア)には2作品が展示されます。

○ 佐々木 類 (会場)旧中村家

○ ソ・ミンジョン (会場)二重屋内ゲートボール場

【チケット代金】前売価格(一般) 2,500円

＃(16~18才) 1,000円

※当日券は+500円となります。

【チケット購入方法】オンライン、プレイガイド等

※美麻支所でも7月2日(火)より販売します。

【ボランティアサポーター募集】

アート制作やサイト運営など地域の皆様からご協力をいただきますようお願いいたします。

※美麻支所でも、申し込みができます。

芸術祭の詳細は、ホームページ等で随時発信します。

公式ウェブサイト <https://shinano-omachi.jp>

【お問合先】北アルプス国際芸術祭実行委員会事務局

(大町市役所内)

TEL 0261-85-0133

Email: info@shinano-omachi.jp

大町美麻自転車 ロードレース大会について

今年も大町美麻ロードレース大会を9月1日(日)に「文部科学大臣杯第79回全日本大学対抗選手権自転車競技大会」として開催します。

■ 日時 9月1日(日)午前7:30~午後4:00頃

■ 種目 ロードレース(美麻地区南部周回コース)
スタート/ゴール 新行グラウンド



当日交通規制のお知らせ

▽ 競技中、コース内は時間制限の通行止めになります。通行止めの時間帯は、選手団が通過する、約10分間です。

▽ コース内は、規制解除の広報車通過後、約10分間は競技と同じ方向に、一方通行できます。逆走はできませんので、ご注意ください。

▽ 競技中は、各交差点に係員を配置しますので、通行は係員の指示に従ってください。

練習にご協力ください

7月中旬からは、地区内で各大学の練習が始まります。**練習中の自転車車で交通ルールを守らないなどの大学には実行委員会より注意を行います**ので、練習中のユニホームや自動車等に大学名に記載があった場合は併せて、**事務局(美麻支所産業建設係内TEL29-2311)までご連絡ください。**

運営ボランティア募集

実行委員会では、特設周回コースが広範囲にわたることから、全国トップレベルの自転車ロードレースを間近で観戦しながら、周回コース上の交差点の交通整理等にご協力いただけるボランティアを募集します。ボランティア・スタッフの皆様には大会の記念ユニホームをお渡しする予定となっておりますので、大勢の皆さんのご協力をお願いします。

■ 申込期限 7月31日(水)まで

■ 申込方法

① 電話または直接、

<https://x.gd/gZi7E>

② QRコード(右)からの申込み

大町美麻ロードレース実行委員会事務局へ



■ 問い合わせ先 大町美麻ロードレース実行委員会
事務局(美麻支所産業建設係内)

TEL 0261-29-2311・FAX 29-2333

メール miasa-sangyou@city.omachi.nagano.jp